

稲作情報 第2号

令和8年4月19日

黒部市 黒部市農業技術会議

育苗管理は、天候の変化に応じて適切な温度管理を徹底し、健苗育成に努めましょう。田植えは、適正な植付本数や植付深さとし、田植え後の水管理を徹底することで、初期分げつの発生を促し、穂数の確保に努めましょう。

1 育苗期後半の管理 ～ハウス内の温度に注意し、換気を徹底～

かん水

午前中(早朝)に苗箱の底まで十分に浸透するように、ムラなくかけましょう。苗の生長や天候に応じて1日1～2回程度を目安としますが、かん水過多は根張りの不良やカビの発生につながるため、注意しましょう。

温度管理

昼：ハウス内の温度は 20～25℃を目標に、しっかり換気をしましょう。

晴天日だけでなく、曇りの日も早朝から換気をしてください。

夜：搬出1週間後からは夜間も換気を行い、外気に慣らしましょう。ただし、夜間の気温が5℃以下になると予想される場合は、ハウスを閉め、保温に努めましょう。

2 耕起・代かき ～ほ場の均平に努めましょう～

- 代かきから田植えまでの日数が長いと、雑草の生育が進むため、十分な除草効果が得られない場合があります。代かきは田植えの3～4日前に計画的に行いましょう。
- 代かきは少なめの水で行い、稲わらなどをしっかりすき込みましょう。また、代かき後の濁り水や基肥一発肥料などの被覆殻は用水へ流さないようにしましょう。

3 苗箱施薬

- 散布時期や量を守って使用しましょう。
- 水稻育苗後にハウス内で野菜を栽培する場合は、ハウスから苗を搬出してから苗箱施薬剤を施用しましょう。

散布前に必ず記載内容を確認しましょう！

品種	使用薬剤		散布量	散布時期
富富富以外	一般	リョーガパディート粒剤	50～100 g/箱※3	播種時(覆土前)～移植当日
	紋枯病対策	ヨーバルプライムEV箱粒剤		播種時(覆土前)～移植当日
富富富	フェルテラ箱粒剤※1,2			播種時(覆土前)～移植当日

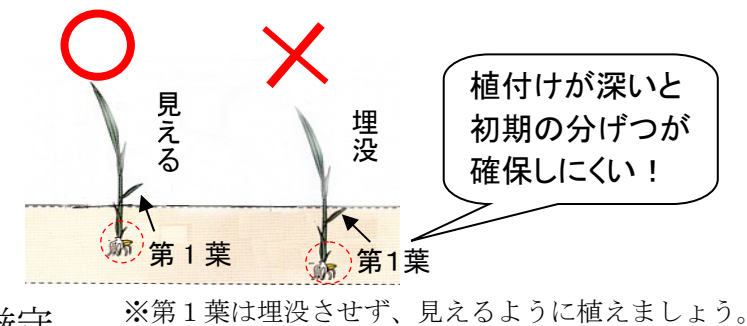


- ※ 田植同時施薬する場合は、ほ場1筆目で薬剤の落ち具合の確認をしましょう。
- ※1 葉いもちの薬剤は含まれていません。
- ※2 前年に紋枯病が発生したほ場は、JA等にご相談ください。
- ※3 密苗の場合は苗箱数に応じて、10a当たり1kgになるよう調整しましょう。

4 田植え

- 田植時期
平場 5月15日を中心に
山手 5月5日頃から開始
- 植付株数：70株/坪植えを徹底
- 植付本数：5本/株(生育不足の方)
- 植付深さ：3cm程度 穂数確保のため
- 基肥：土壌条件に応じ、適正な基肥量を厳守

植付深さの目安



※第1葉は埋没させず、見えるように植えましょう。

R9年度から、Jコート肥料はより環境にやさしい肥料に切り替わります。

品種	施肥体系	肥料名	土壌条件	施用量 (kg/10a)
コシヒカリ	一発	有機Jコートコシヒカリ3号 (18-5-17)	沖積砂壤土	35～40 (側条)
			洪積	35 (側条)
	分施	基肥 206 (12-20-16)	沖積砂壤土	35～40 (側条)
			洪積	30～35 (側条)
富富富	一発	富富富専用 (21-10-14)	沖積砂壤土	27～34 (側条)
			洪積	27～30 (側条)
	分施	基肥 206 (12-20-16)	沖積砂壤土	32～40 (側条)
			洪積	27～35 (側条)

※適正な基肥量となるよう、施肥機の繰出し量を事前に調整しましょう。

5 田植え後の水管理

- 田植え後3日程度は、苗が水没しない程度のやや深水にして、植傷みを防ぎましょう。また、低温や強風時もやや深水にして、苗を保護してください。
- 活着後は、朝または夕方に入水、日中は止水とし、浅水管理で初期分げつの発生を促しましょう。

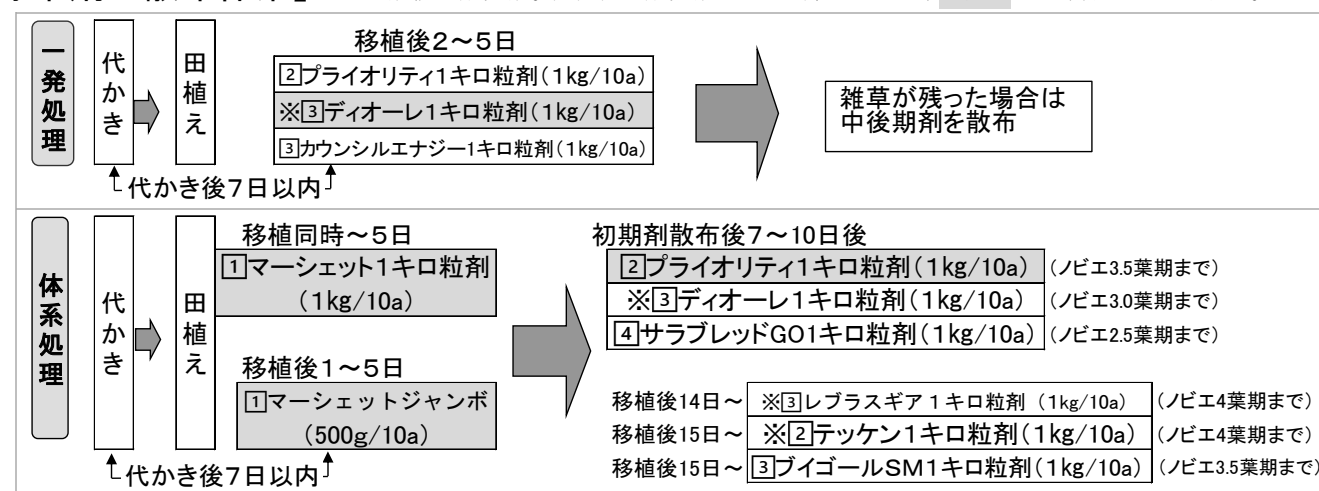
6 水田の雑草防除

・農業は使用基準を守って使用しましょう。
・栽培履歴は必ず記帳しましょう。

【効果的な除草剤の使い方】

- 代かきから田植えまでの期間は3～4日程度(長くしすぎない)。
- 田面の均平や畦畔からの漏水防止対策を行い、除草効果を持続させるようにする。
- 除草剤の散布は遅れず、計画的に行う。
- 田面が露出しないよう、5cm程度の深水状態で散布する。
- 除草剤散布後7日間は止水とし、落水やかけ流しはしない。

【除草剤の散布体系】 □内の数値は成分数。富富富は成分数を12に抑えるため、網掛けの除草剤を参考とする。



- ・※印は白化剤が含まれ、「やまだわら」では薬害が発生するため使用しない。
- ・初めて富富富を作付けするほ場では、前作品種の漏生稲を抑制するため、初期剤(マーシエット)を必ず散布しましょう(2作目以降は省略も可)。